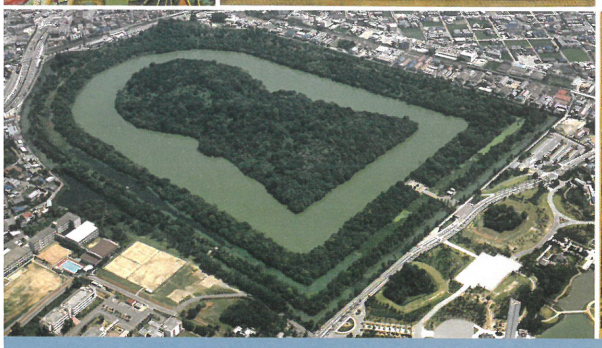
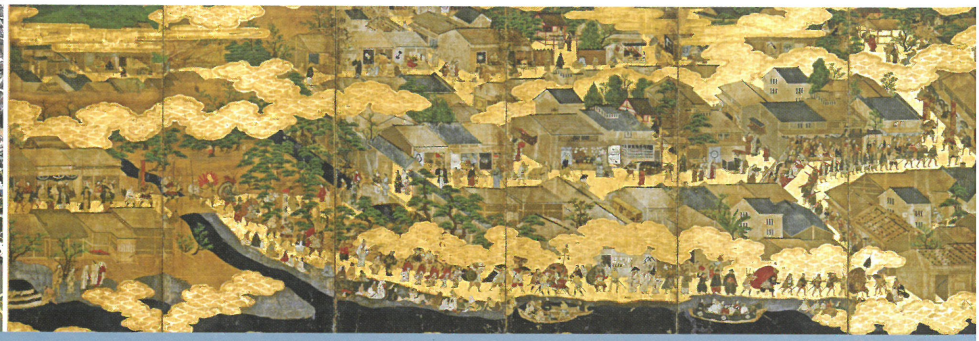
百舌鳥古墳群と堺の歴史・文化

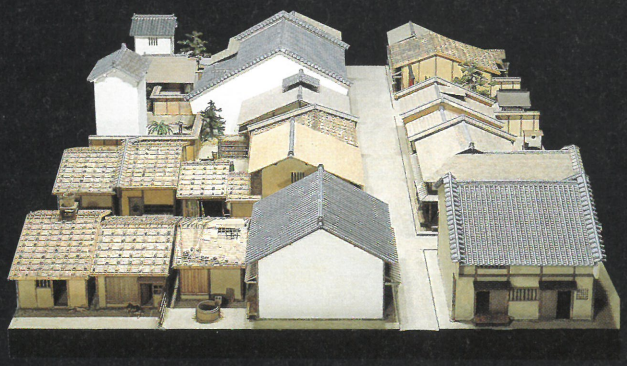




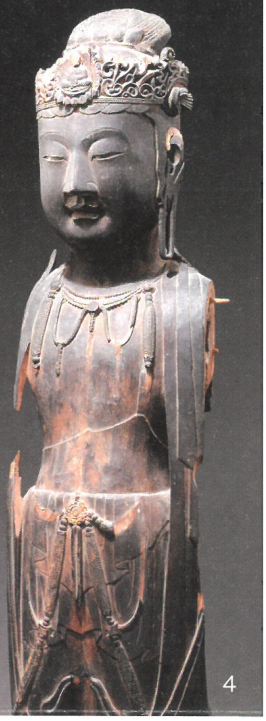
堺市博物館
SAKAI CITY MUSEUM

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内
TEL.072-245-6201 FAX.072-245-6263
https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/
フェイスブック https://www.facebook.com/sakaishihaku/

1


2

3


4

1. 犬形埴輪　百舌鳥梅町の窯跡から出土。5世紀半ば。
2. 町並み模型　中世末から近世初めの堺の町並みを復元。
3. 慶長大火縄銃（大阪府指定文化財）　堺と近江国友の鉄砲鍛冶による合作。世界最長（3m、重さ135kg）の火縄銃。17世紀初め。
4. 観音菩薩立像（国指定重要文化財）　百舌鳥の地に伝来した白檀仏。6世紀後半から7世紀初め、中国・隋代の作。

※当リーフレット掲載の資料には、常設展示をしていないものもございます。

堺市茶室

博物館で歴史を学んだ後は、抹茶をどうぞ一服。
当館敷地内には国の有形文化財に登録されている茶室2棟があります。

呈茶　一服 **500円「伸庵」**にて
博物館開館日の **10時～16時**
（庭園見学は9時30分～16時30分 無料）

堺市茶室　TEL.072 (247) 1447

黄梅庵
奈良県橿原市の今井町の旧家から日本の電力王・松永安左ヱ門が譲り受けた茶室。昭和55年の当館開館時に小田原から現在地に移築。

伸庵
数寄屋建築の名匠・仰木魯堂の設計により、昭和4年に建設。昭和55年の当館開館時に東京から現在地に移築。

旧浄土寺九重塔
国指定重要文化財、千早赤阪村・浄土寺伝来。嘉元4年（1306）の刻銘があります。

有料ゾーン

※特別展などの都合により、一部ご覧いただけない場合がございます。

1 古　代　～古墳の時代～

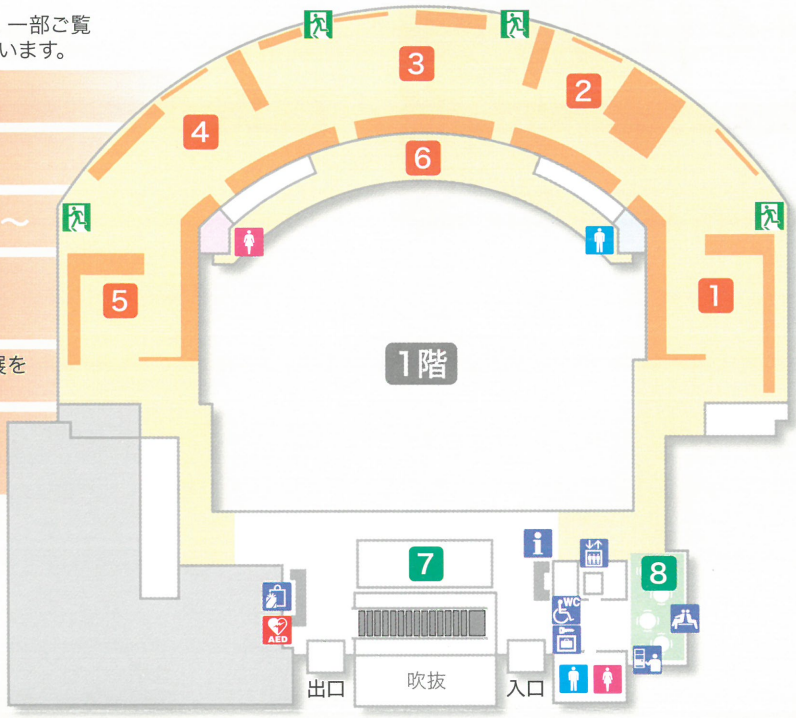
2 中　世　～中世の堺～

3 近世・近代　～堺の産業・文化～

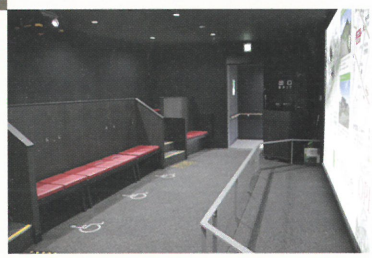
4 堺の宗教文化
堺市博物館の収蔵庫から

5 企画展会場　年間4回程度の企画展を開催します。

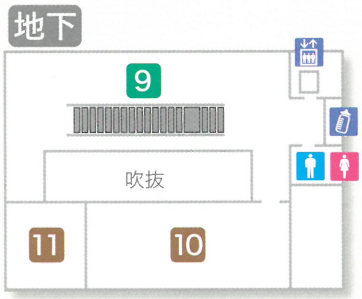
6 文化遺産展示室
―未来へつなぐ―



【上】展示場（古代）



【右】百舌鳥古墳群シアター（無料）
約200インチの大型スクリーンで百舌鳥古墳群を空中散歩



百舌鳥古墳群展示コーナー
（休憩コーナー・無料）

無料ゾーン

7 百舌鳥古墳群シアター

8 百舌鳥古墳群展示コーナー
（休憩コーナー）

9 わくわく体験フロア

わくわく体験フロア（無料）
土器や埴輪の立体パズルや銅鏡の復元品などにさわってみよう。
堺のイラスト年表もあるよ。

文化遺産展示室―未来へつなぐ―

イベントゾーン

※イベント開催時に使用します。

10 博物館ホール

11 学習室

観覧料（1人1回につき）

一　般	200円（160円）
高校生・大学生	100円（70円）
小学生・中学生	50円（30円）

※（　）内は20名以上の団体料金
※堺市在住の65歳以上の方は無料（要証明書）
※障害のある方は無料（要証明書）
※堺市在住・在学の小・中学生は無料
※特別展期間中は別料金になります

利用案内

■開館時間　9時30分～17時15分（入館は16時30分まで）

■休 館 日　月曜日（祝・休日の場合は開館）、年末年始

■交　　通　電　車　JR阪和線「百舌鳥」駅下車約500m
　　バ　ス　南海高野線「堺東」駅から
　　南海バス（140系統で約10分）、
　　バス停「堺市博物館前」下車約280m
　　駐車場　大仙公園第3駐車場（有料）

百舌鳥古墳群ビジターセンター（無料）
・開館時間　9時00分～18時00分　・休館日　年末年始

表紙の写真：【上左】行基菩薩画像　【上右】テイセラ／オルテリウス「日本図」【下左】空から見た仁徳天皇陵古墳　【下右】住吉祭礼図屏風（堺市指定文化財）のうち堺側